

ごんた坂

第 8 号

～光陵会同窓会報～

<発行所>
神奈川県立光陵高等学校
光陵会

<印刷所>
株式会社アーツ
(印)中央出版印刷(株)

2003年度 体 育 祭



光陵会会長挨拶

光陵会会長 太田 秀和



ここ2～3年光陵の卒業生の方達とお会いする機会が増えました。一番の出会いはやはり光陵会の総会です。波木井さん(5期生)のコンサートや、野球部のOB会、同期会(2期生)、さらには光陵のメーリングリストのスタッフの皆さん達です。いろいろな年齢層の皆さんとお会いしていますが、そのどれもが楽しく、あらためて

光陵の良さを体感しています。野球部の試合観戦はもちろんのこと、各クラブの発表会もみんなで行ってみたいですね。

光陵の卒業生が運営している「光陵メーリングリスト」を紹介させていただきます。スタッフはボランティアで、一生懸命汗をかいてくれています。こうあるべきだというルールはきちっと守り、楽しく組織を運営しています。皆さんものぞいてみてはいかがでしょうか。「誠実に、そし

て楽しく」を実践してくれています。

今回も、会報を皆さんのお手元にお届けすることができました。光陵会のスタッフの皆さんに心から感謝をいたします。

最後に、光陵会の皆さんのご健康とご活躍を祈りつつ、また皆さんにお会いできる日を楽しみにしております。

2003年度光陵会役員

会 長	太田 秀和 (2期生)
副 会 長	関口 慎吾 (33期生) / 中村 真穂 (33期生)
会 計	高橋 芳昌 (33期生) / 宮藤 奈々 (33期生)
書 記	山本 倫子 (9期生) / 中濱こずえ (9期生)
会 計 監 査	上原 武 (25期生) / 小俣 千恵 (30期生)
理 事	古藤田謙治 (5期生) / 藤原 直人 (22期生)
	林崎 祐一 (25期生) / 仁部 智幸 (25期生)
	藤原 直人 (31期生)

平成15年度 光陵会総会・懇親会のご案内

初の権太坂光陵高校での開催が実現！

来る11月8日(土)に光陵会総会・懇親会を開催いたします。以前より皆様からご要望いただいております母校・光陵高校での総会開催となります。これを機会に、懐かしい母校を訪れ、高校時代を思い出してみても如何でしょうか。

原和子先生の記念講演

光陵会創設以来、初となる光陵高校での開催を記念して、英語科の原和子先生に記念講演を行っていただくことになりました。当時、授業を受けられた方はもちろんのこと、初めての方も必見です。

校内見学会開催

総会終了後には校内を見学していただく予定です。懐かしい面影を残しながらも変わりゆく母校の廊下を、学生気分に戻って歩いてみませんか？「権太坂にある光陵高校」を知らない方々も、これを機に足を運んでみてください。

ワークピア横浜にて懇親会開催

校内見学会後、山下公園そばのワークピア横浜ヘタクシー（光陵会で用意します）で移動し、懇親会を行います。世代を越えた光陵高校の卒業生が一同に集まる楽しい宴会です。懐かしい再会と新しい出会いがきっとあるはず。是非、ご参加ください。

アニバーサリー期

今年、ご卒業30年、25年、20年、10年にあたる「5期、10期、15期、25期」の皆様には「卒業アニバーサリー期」として特に多くお集まりいただきたく、当時担任をされていた先生にご出席を予定いただいております。お世話になった先生を囲んで、思い出話に花を咲かせてください。

○ 総会

- ・日時 平成15年11月8日(土) 14:00
(13:30より受付)
 - ・場所 「光陵高校 視聴覚室」
(横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1)
- 上履きは各自でご用意ください。

○ 懇親会

- ・日時 平成15年11月8日(土) 17:00
(16:30より受付)
- ・場所 「ワークピア横浜」
(横浜市中区山下町24-1)
- ・会費

特別会員(現旧教職員) ……	¥5,000
一般料金 ……	おひとり ¥7,000
夫婦料金 ……	ご夫婦で ¥10,000
学生料金 ……	おひとり ¥3,000
- ※ 夫婦料金は、パートナーの方が光陵卒でなくても結構です。
- ※ 高校生以下のお子様は無料ですので、是非、ご家族でお越しください。

<ワークピア横浜案内図>



お手数ではございますが、ご都合の程を同封のハガキにて10月25日までにお知らせください。

また、当日は駐車できませんのでお車でのご来場は固くお断り申し上げます。(光陵高校から懇親会会場までの交通手段は光陵会で用意します。)

※ ご不明な点は光陵会ホームページをご覧ください。
URL: www.koryokai.jp

世代を越えて受け継がれる伝統

校長 石渡 哲男

今、県立高校は大きく変わろうとしています。各校の特色作りが一層進められ、入試制度が大きく変更されたこともそのひとつの表れです。2005年度入試からは学区も撤廃され、受験校を自由に選択できるようになります。さらには少子化対策として、学校の統合を含んだ高校再編前期計画が進められ、新タイプの学校が続々登場しています。統合校は全て新タイプ校（単位制普通科・フレキシブルスクール・総合学科・新たな専門学科・専門コース等）であり、単独改編の学校や以前からの専門学科や専門コースの学校を含めると昔ながらの普通科も、ひとつの特色と考えていい時代が来たのかもしれない。

ところで、皆さんの関心事は「母校である光陵高校はどうなるのだろうか？」ではないでしょうか。高校再編後期計画の発表はこの秋の子定ですが、内容は全く分かりません。いずれにしても、光陵高校のように親子ほどの世代を越えて学校の雰囲気が変わらない学校もそうあるものではありません。私が3年前、25年ぶりに光陵に戻ってきたときの印象は正に25年前にタイムスリップしたような感じでした。教育には不易な部分と流行の部分がありますが、世の中がこれほど大きく変化している中でしっかり受け継がれてきているものこそ、学校教育の不易な部分といていいと思います。

昨年より学校は完全週5日制となり、世間では学力低下問題が論議されたりしています。しかし、光陵は2学期制に移行はしたものの皆さんが築いてきた学校行事を授業時間確保のために減らすなどという安易な方法は採りませんでした。光陵生は部活動や三大行事などに積極的に取り組むことにより、友人の素晴らしさを発見し、協力し合い団結する喜びも知り、思いやりの心も育ててきています。

高校時代は目先の受験も大切ですが、このように学校生活を楽しみながらバランスの取れた人物に成長していく大切な時期でもあるのです。光陵会の皆さんは、学校生活の何事に対しても中途半端をしないことで切り替え上手にもなり、社会に出てから役に立つ力も身につけていったことを証明してくれています。私は光陵高校の校長として今後もこのスタイルを維持し、一生母校が好きだといえるような、そして世代を越えて語り合えるような学校作りをしていきたいと考えています。

最後になりましたが、在校生の語る「光陵への思い」を紹介しておきます。「私は光陵高校が大好きになりました。ここでなら私はもっと頑張れる、もっと夢を追える、もっと自分を好きになれる、もっと人の大切さが分かる、そう思います。今、この場にいられるということが、心から嬉しく思えます。」これは今年入学した1年生の感想です。2年生はこんなことを言っています。「光陵高校の素晴らしさは、まず勉強や部活、行事など、何事にも一所懸命なところだと思います。・・・友人と教え合ったり、競い合ったりしながら互いに高めあい、支えあい、自らを伸ばしていく所、それが光陵高校なのです。」また、ある3年生は「光陵高校は、信念を持ち、自分を信じて行動すれば、夢の実現に協力してくれる仲間がいます。頑張る人を誰もが認め、応援してくれる環境がこの学校にはあります。」と言っています。今年卒業した生徒はこんな表現をしていました。「・・・とにかく、光陵は自分創りをする絶好の舞台なのです。」

光陵会の皆さん、それぞれの時代を思い出し、重ね合わせてみてください。

特集 | パソコン室がリニューアル

— “情報スキル” と “光陵ユニバース” —

去る2002年度より、光陵高校の1棟2階、社会科準備室向かいに在るパソコン室が一新しました。それに伴い、近年のパソコン技術需要の増加を受けて高校ではどのような変革が起こりつつあるのかを取材してきました。光陵高校には全41台（教員用1台、生徒用40台）のパソコンがあり、Windows NTシステムを導入して今年で3年目になるそうです。生徒個人のID・パスワードは設定しているのか聞いたところ、生徒全員が利用するとは限らない、管理が繁雑になる等の理由で現在は設定していないそうです。

生徒への一般開放は基本的に水曜日の放課後のみですが、その他は委員会などで随時利用したりしているようです。現状は1日平均5～10人の利用にとどまっております、筆者の感想としては勿体無いなという感じでしたが、近年の各家庭でのパソコンの普及率や、高校の時点では（少なくとも光陵高校においては）パソコンで作成する必要のある宿題・課題が少ないことを考えると、「学校でわざわざ」利用する必要性が少ないのかもしれませんが。

さて、光陵のパソコン室で何が利用できるのか、何が利用されているのかについてですが、個人ではやはり主にインターネットの利用であり、次いでWord、Excel等のソフトを委員会で利用することが多いそうです。DVDやビデオを流すことが出来るということもあり、授業にも活用されてきているようです。



一台のセット



パソコン室

今後ますます需要が高まり、身に付けるべき基本能力になりつつある“情報スキル”自体は授業に組みこまれているのかどうか聞いたところ、現・03年度の1年生が3年生になる年に、つまり再来年度から「情報」という授業が必修カリキュラムに加わるそうです。

設備も整い、授業にも「情報」科目が加わることで、光陵生のスキルアップが期待できそうです。

光陵会会計報告

2001 年度決算

〔収入の部〕		〔支出の部〕	
入会費・終身会費	2,679,475	通信費	254,040
同窓会会費(*)	429,000	印刷費	1,142,063
賛助金	185,000	事務費	29,058
前年度繰越金	9,336,455	運営費	133,073
雑収入	1,922	交通費	32,820
合計	12,631,852	同窓会費	435,529
		HP運用費	22,995
		設備費	204,960
		雑費	26,422
		合計	2,280,960
		収支差引金額	10,350,892

(*)同窓会会費について
 一般 6,000x64名 384,000
 学生 2,000x18名 36,000
 配偶者 3,000x3名 9,000
 合計 429,000

2002 年度予算

〔収入の部〕		〔支出の部〕	
入会費・終身会費	2,600,000	通信費	1,000,000
同窓会会費	300,000	印刷費	600,000
賛助金	200,000	事務費	25,000
前年度繰越金	10,350,892	運営費	200,000
合計	13,450,892	交通費	35,000
		同窓会費	400,000
		HP運用費	60,000
		合計	2,320,000

収支差引金額 11,130,892

この度、光陵会運営のため賛助金を募りました。以下の通り皆様の温かいお心遣いをいただきましたことを深く感謝いたしますとともに、ここにご報告します。
 今後も引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

光陵会賛助金芳名簿

*一部を除いて敬称略/平成15年9月30日現在

原田 賢三 (特別会員)	安野 信 (特別会員)	豊泉 千鶴 (6-4)	土田 義郎 (12-4)	鈴木 博朗 (22-4)
石波 哲男 (特別会員)	澄川 篤 (特別会員)	橋本 和彦 (6-4)	伊藤 永子 (15-9)	鈴木 篤史 (25-2)
村瀬 克己 (特別会員)	安藤 潔之 (6-4)	9 期有志	重成 基 (21-3)	

進路状況

今年も光陵生は頑張りました!!

(国立・公立大学)

学校名	総数	現役
大阪	1	1
お茶の水	1	
香川医科	1	
鹿児島	1	
京都	2	1
埼玉	2	
信州	2	
千葉	1	
筑波	1	1
電気通信	2	
東京	5	1
東京医科歯科	1	1
東京外国語	2	2
東京学芸	4	1
東京工業	7	3
東京農工	2	1
浜松医科	1	1
北海道	1	
山形	1	
横浜国立	8	3
神奈川	3	1
公立広島	1	1
東京都立	2	
横浜市立	11	6

(私立大学)

学校名	総数	現役
青山学院	19	11
麻布	10	3
学習院	8	1
神奈川	23	9
北里	17	9
慶應義塾	32	14
駒澤	7	2
芝浦工業	14	6
上智	22	10
昭和	7	3
昭和薬科	4	
成蹊	6	4
成城	8	4
専修	8	5
中央	27	12
津田塾	1	1
東海	15	8
東京女子	8	4
東京女子医科	1	1
東京農業	12	7
東京薬科	5	2
東京理科	33	12
日本	25	7
日本医科	1	
日本女子	10	6
法政	23	7
星薬科	1	
北海道医療	2	
武蔵工業	9	5

学校名	総数	現役
明治	55	25
明治学院	42	20
立教	37	11
立命館	4	1
早稲田	26	24
その他	76	51

部活実績

陸上	平成14年	県高校総体
	本野峻志	1000m8位
囲碁	平成15年	県高校総体
	知久正明	110mハーフA7位
サッカー	平成14年	県大会3位
	古賀 圭	全国大会出場
演劇	平成15年	県大会2位
	樋口陽介	全国大会出場
演劇	平成14年	県新人大会
	ベスト8	
演劇	平成14年	県大会優秀賞

平成14年度異動

【転出・退職】

国語 片山 美紀 (11年) 横浜南養護学校へ
 数学 鈴木 達夫 (15年) 退職
 保健体育 河野 雅道 (12年) 栗原高校へ
 司書 久富 静江 (5年) 退職
 事務 遠藤 美保 (3年) 体育センターへ

* ()内の年数は、本校在職年数を示します。

【転入】

数学 赤須 俊弘 元石川高校から
 保健体育 長束 俊尚 釜利谷高校から
 事務 宮川 明代 鶴見高校から

〈会員名簿の取扱について〉

光陵会の名を騙り、会員の皆様の勤務先の問い合わせや勧誘・物品販売等様々なダイレクトメール・電話勧誘があるようですが、光陵会とは一切関係ございませんので内容をご確認の上、ご対応下さいませようお願い申し上げます。

また、当然のことながら光陵会では第三者に名簿は配布しておらず、会員各位のデータが外部に漏れないよう、細心の注意を払い対応しております。皆様も名簿の取扱には十分注意の上、外部流出がないようお願い申し上げます。

加えまして、今年度は前回の名簿発行から5年余りが経過していることから、新規名簿の発刊を平成16年5月頃予定しております。つきましては、従前から光陵会の会員情報管理を委託しております株式会社アーツより「同窓会名簿の発行のご案内」の発送を近日中に予定しております。会員の皆様には情報更新をご協力いただくとともに、名簿購入・賛助金・広告掲載等をお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

〈寄稿のお願い〉

光陵会では、会員の皆様が楽しんでいただけるような会報「ごんた坂」を目指しております。とはいっても、創刊からまだ第8号。どんな記事を書けばよいものか、役員皆頭をかかえております。

そこで皆様にお願いです！**会報記事の寄稿へご協力ください！**「私は今、こんなすごいことをしています」とか「光陵のOB・OGでこんな活動をしているよ」など、どんなことでも結構です！寄稿と言う形ではなくても「いついつに〇〇を聞きます」などの情報でもOK！お気軽に下記「光陵会」までご一報ください。

光陵会では、会員の皆様の活動を応援します！

宛先：〒240-0026

横浜市保土ヶ谷区権太坂1-7-1
 神奈川県立光陵高校内「光陵会」

〈賛助金のご協力をお願いします〉

毎年賛助金のお願いをしております。今年9月30日までに総計270,000円もの賛助金をいただき、役員一同皆様のご理解とご協力に感謝しております。このことにつきましては光陵会運営資金残高が1,000万円を超えていることから、賛助金をご依頼させていただくことについて疑問であるとの貴重なご意見もいただきますが、長期的に見ますと依然、運営資金の逼迫する危機が迫っている状況にあるため、今年度も引き続き以下のように会員の皆さまから賛助金を募ることに致しました。何卒、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

1. 金額

1日 1,000円
 何日でもかまいません。

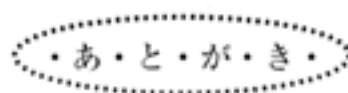
2. お支払い方法

① 郵便振込み

口座番号：00220-5-0021817
 加入者名：光陵会

② 銀行振込み

横浜銀行緑園都市支店
 口座番号：367-1187951
 名義人：光陵会



「ごんた坂」第8号はいかがでしたでしょうか？私たちは会員の皆様と光陵高校との架け橋となるべく、時間の許す限り活動しております。今年度は、長年の願いであった光陵高校での総会になります。皆様楽しんでいただけるような企画も用意しております。懐かしい母校に是非お出で下さい！皆様のご参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

光陵会の活動に関するご意見・ご感想等ございましたら、「光陵会」までお寄せ下さい。また、**光陵会公式ホームページ**(<http://www.koryokai.jp>)でも様々な情報を発信しております。是非、ご覧下さい。

会員の皆様のご多幸を祈りつつ、あとがきに代えさせていただきます。